

2つのギターで奏でる バレンタインデー コンサート

2021年 2月14日 (日) 下関市生涯学習プラザ 大練習室

①12時半開演 (定員20名様) ②15時開演 (定員20名様)

一般前売り¥2500 (当日¥3000)

一般前売り¥2500 (当日¥3000)

大学生以下1000円 (前売り・当日とも)

大学生以下1000円 (前売り・当日とも)



橋口武史 (ギター)

& 中野義久 (ギター)



新型コロナウイルス感染防止対策にご協力下さい。

ご自宅で予め検温し、発熱がない事をご確認下さい。
館内ではマスク着用、手指の消毒をお願いします。
コンサート休憩中の換気にご協力下さい。
連絡先ご記入の上、受付に提出お願いいたします。

橋口武史プロフィール

1974年長崎市生まれ、福岡市在住。山下亨氏に師事。
87年第30回東京国際ギターコンクール入賞。同年、
「長崎若い芽のコンサート」出演。91年第18回長崎県
新人発表会出演。95年第38回東京国際ギターコンク
ール第5位。

現在福岡市を中心に各地でソロやギターアンサンブル、
様々な楽器とのコラボレーションを行うほか、レッスン
活動も行っている。自然と共に豊かに暮らす生き方を模
索中。福岡室内楽協会会員・春日市音楽家派遣事業「音
楽の玉手箱」登録音楽家。すたじおG主宰。2019年6
月、フルート奏者田中瑞穂とのCD「小さな宝箱」を発表。

中野義久プロフィール

北九州市門司区出身、下関市在住。関西にて岡本一郎、佐野
健二の両氏に師事。これまで、福田進一、莊村清志、オスカー・
ギリア氏などのマスタークラス受講。2003年下関市芸術文
化振興奨励賞受賞。山口を中心に、演奏・指導・合奏指揮・
コンクール審査員などで幅広く活動。現在九州各地で活躍し
ている若手ギタリストたちの育成に永年携わる。
中野ギタースタジオ主宰。山口県ギター音楽協会会長、下関
音楽人の会会員。九州ギター音楽協会公認講師。

★12時30分開演 “19世紀ギターによる典雅な響き”

使用19世紀ギター 橋口/ブチジャン(フランス)1820年頃制作 中野/田中清人1996年制作

【デュオ】

ノクターンOp.128より (F.カルリ)
ランクラージュマンOp.34 (F.ソル)
主題と変奏 イ長調 (L.ベートーベン)

【橋口ソロ】 アンダンテ・ラルゴOp.5-5 (F.ソル)

「魔笛」の主題による変奏曲Op.9 (F.ソル)

【中野ソロ】 涙の賛歌 (F.シューベルト/メルツ編)

ヘンデルの主題による変奏曲 (M.ジュリアーニ)

★15時開演 “ロマンティック名曲集”

【デュオ】

小組曲 (C.ドビュッシー/山下和仁編)
～小舟にて、行列、メヌエット、バレエ～
愛の挨拶 (E.エルガー/阿部恭士編)
雨の日と月曜日は (カーペンターズ)
アルハンブラ宮殿の思い出 (F.タレガ)

【橋口ソロ】 3つのシャンソン (R.ディアンス編)

“愛の賛歌” “懐かしき恋人たちのシャンソン”
“いつの日か”

【中野ソロ】 想いの届く日 (C.ガルデル)
フリア・フロリダ (A.バリオス)
ロマンス (E.プジョール)

お問い合わせ ☎090-9608-2737

メール gtnakano@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ <https://www.nakanoguitar.com/>

主催 中野ギタースタジオ



アドレス直通 QRコード